

(公社)地盤工学会関西支部 講習会のご案内

地盤調査法 ～揚水試験の基礎と実践～

主催： (公社)地盤工学会関西支部
協賛： (公社)土木学会関西支部
(予定) (一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部
(一社)関西地質調査業協会
(一社)地下水地盤環境に関する研究協議会

インフラ老朽化や防災対策において、地盤と地下水の正確な把握は不可欠です。その評価に極めて有効な「揚水試験」は、広範囲の透水特性把握や地下水位低下工法の設計・施工管理に広く用いられていますが、計画から解析まで適切な実施には高度な専門知識と経験が求められます。

本講習会では、「地盤調査法」をテーマに掲げ、昨年度の単孔式現場透水試験の続編として「揚水試験」に焦点を当てます。講習では、試験の成否を分ける計画・準備工の重要性について解説し、井戸理論解(定常・非定常)に基づいた解析手法として、直線勾配法や曲線一致法といった実践的なアプローチを体系的に学びます。

地盤工学を専門とする方々はもちろん、地下水調査や施工管理に関わるあらゆる技術者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催形態

開催日時	2026年9月29日(火) 13:30~17:40 (交流会 20:00頃まで)
開催場所	・ドーンセンター (大阪府立男女共同参画・青少年センター) 4階 大会議室 1 〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1丁目3-4-9 京阪「天満橋」駅、Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅①番出入口から東へ約350m ・オンライン (Zoom)
申込期限	2026年9月15日(火)
G-CPD	3.5ポイント
定員	会場40名、オンライン100名
申込方法	(公社)地盤工学会関西支部ホームページ右欄の「行事申込」タブより必要事項をご記入の上お申込み下さい。 (https://www.jgskb.jp/list_form/) E-mail、FAXでもお申込み可能です。 (その際、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別、⑥生年月日をご記入ください)
申込先	(公社)地盤工学会関西支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋 801号 TEL: 06-6946-0393、FAX: 06-6946-0383、 E-mail: office@jgskb.jp 、URL: https://www.jgskb.jp

参加料（税込）※参加料は会場・オンライン共に同額です。

	会員・特別会員		非会員	
	若手（40歳未満）	その他（40歳以上）	学生	その他
講習会	無料	2,200円	1,100円	4,400円
交流会	3,800円			

①Excelを用いた実技演習があるため、会場での参加を推奨します。

また、ノートパソコン等のExcelを編集できる機器をご持参いただくことを推奨いたします。

②特別会員に入会団体の方は、会員価格でご参加いただけます。

・特別会員名簿はこちらからご確認ください。https://www.jiban.or.jp/?page_id=555

・特別会員の等級による講習会への参加できる人数は以下の通りです。

（特級：21人、1級：15人、2級：9人、3級：6人、4級：3人）

③協賛団体の会員は会員価格です。

④講習会、交流会ともに地盤工学会関西支部より領収証発行が可能です。

申込フォームにて講習会、交流会の領収書の要・不要を選択してください。

⑤お申し込みいただいた方には、昨年度開催した単孔式現場透水試験についての講習会「地盤調査法～現場透水試験の基礎と実践～」のアーカイブ動画を事前に配信いたします。

プログラム

時間	プログラム
13：15	会場受付開始
13：30	開会挨拶
13：40	講義「揚水試験 基礎理論編」（途中10分間休憩） 講師：進士喜英氏（川崎地質株式会社）
15：50	休憩
16：05	実技講習「揚水試験 技法編」 講師：森裕紀氏（川崎地質株式会社）
17：35	質疑応答・意見交換
17：40	閉会挨拶 会場より交流会開催場所へ移動
18：00	交流会（天満橋駅近辺）

前回講習会（地盤調査法～現場透水試験の基礎と実践～）の様子



講義の状況
右：進士氏
左：森氏

以上